

大狩部婦人会による

毎年恒例の『恵寿荘』花壇整備



5月28日、大狩部婦人会が恵寿荘に「お花」の寄贈をし、花壇の整備を行いました。
同婦人会は、毎年、この季節に「マリーゴールド」や「ペコニア」、「ネメシア」などの綺麗なお花を恵寿荘入所者の皆さんにプレゼントし、今年で31回目となります。
外出機会の少ない入所者の皆さんは、季節を感じながら、鮮やかなお花に見とれ、大変喜んでいました。

プラスワンセミナー

佐々木主浩講演会



6月9日、レ・コード館町民ホールで平成30年度プラスワンセミナーが開かれ、日本プロ野球や米大リーグで活躍した『大魔神』こと佐々木主浩さんを招き、「人生における『人との縁』と『数字との縁』」と題する講演を行いました。
町内外から379名が集まった講演は、佐々木さんと親交のある北見市在住の國分明子さんとの対談形式で行われ、学生時代からメジャーリーグまでの野球人生や人との関わりなどを語り、ユニホームを着て来場した野球少年達には、「人と同じことをしてはプロにはなれない、毎日5分でも10分でも練習や勉強を続けることで大きな差がついてくる」などと指南されました。

健康な食習慣のために

誰でも簡単『離乳食教室』の開催



6月8日、保健センターで離乳食教室が行われ、7組の親子が参加しました。
この日は、保健福祉課職員により、離乳食に対する正しい知識と作り方を学び、参加者の皆さんで実際に離乳食作りに挑戦し、味や硬さなどの感覚を確認しました。
参加者は初めての離乳食作りに戸惑いながらも離乳食の知識を深めることができ、充実した教室となりました。

青空の下、気分爽快

子ども園ド・レ・ミ乗馬体験



6月4日、晴天の中、認定子ども園ド・レ・ミで3歳から5歳の園児が乗馬を体験しました。
この事業は、新冠町乗馬連盟が地域貢献や乗馬の普及を目的に行われたもので、この日はサラブレッド1頭、ポニー3頭に107名の園児が1人ずつまたがり、馬産地ならではの体験を楽しみました。

新冠町商工会青年部

全国統一事業『絆』感謝運動



6月5日、商工会青年部員7名が、判官館森林公園入口に植えられている70周年樹周辺の草刈り及びレ・コード館周辺のゴミ拾い作業を行いました。
これは、災害時の復興支援活動などで改めて確認された地域における『絆』を再認識・感謝することや、今後さらさらその結びつきを地域単位で強化していくことを目的に実施されている全国統一の事業です。

第46回日高管内

老人芸能発表大会の開催



6月6日、レ・コード館町民ホールで、第46回日高管内老人芸能発表大会が開かれました。
この大会は、日高管内7町の老人クラブが一堂に集う大会で毎年行われており、約540名が参加しました。
芸能発表では、「新冠音頭」の舞踊で始まり、その後も歌謡曲や合唱など出演者が熱演し、会場には多くの歓声が響き渡りました。

ま ち の 話 題

あれこれ

日高自動車道大狩部トンネル工事現場見学会

6月5日から7日までの3日間、新冠中学校の1年生から3年生が大狩部トンネル工事現場見学会を行いました。
この見学会は、鹿島・宮坂特定建設工事共同企業体の地域貢献活動として特別な計らいにより実施されました。



生徒たちは、町で行われている工事現場を間近に見ることで、教科書や授業などでは学ぶことができない、貴重な体験をすることができ、現場スタッフの説明に耳を傾け、予想をはるかに超える、大規模なトンネル工事に目を輝かせていました。

中村陸男さんの活動に対し

北海道知事から感謝状の贈呈



このたび、中村陸男さんの地域の自治会活動に対し、北海道知事から感謝状が贈呈され、6月14日、役場を訪れ、鳴海町長に報告しました。
中村さんは、町自治会連合会会長や北海道町内会連合会の副会長を務めるなど、永年にわたり、地域の活動の発展に尽力されたことが評価され感謝状が贈呈されました。

73歳以上一人暮らし

ふれあい会食会の開催



6月14日、本町多目的交流センターで社会福祉協議会が主催する、一人暮らしふれあい会食会が開かれました。
この事業は、町民の皆さんから募金していただいた『赤い羽根共同募金』の助成金により行われているもので、この日は、83名の方々が参加し、大正琴による演奏を鑑賞し、あと、手作りのお弁当を食べ、楽しい時間を過ごしました。

新しい教育委員に

字東川の佐々木貴司さん選任



このたび、新しい教育委員に字東川の佐々木貴司さんが選任されました。
佐々木さんは、小中学校のPTA会長や学校評議員を歴任されるなど、教育に深い関心と熱意を有する方で、今後は、教育委員の立場で当町の教育行政の発展と充実に尽力いただくこととなります。
※写真は、中学校PTA会長の時のものを使用しています。